

お知らせ

平成18年度生徒募集

【県立東金高等技術専門学校】

- ◎科目 金属技術科 20名
- 資格 学歴は問わない
- ◎科目 ディスプレイ科 10名
- メカトロニクス科 15名
- 資格 高校卒業程度の学力のある方

▼募集期間 1月5日(木)～31日(火)

※問い合わせ先

千葉県立東金高等技術専門学校

☎0475-52-3148

http://www15.ocn.ne.jp/~tougane/

自主防災組織活動支援シンポジウム

▼とき 1月29日(日)

10時～16時40分

▼場所 幕張メッセ国際会議場

▼内容 『防災』をテーマとする講演、ライフライン関係展示

▼参加費 無料

※問い合わせ先

千葉県総務部消防地震防災課

☎043-223-2176

ライフプランセミナー「経済計画講座」

▼とき 1月29日(日)

午後1時～4時

▼場所 柏市教育福祉会館

▼募集人員 70名 無料

▼とき 2月11日(土)

午後1時～4時

▼場所 千葉県教育会館 新館

▼募集人員 100名 無料

◎内容 テーマ

『これからの家庭経済』

～生活設計から具体的な

遺言書の作り方まで～

▼講師 茂木一晃氏

▼申込方法 電話・FAX・Eメールで事前申し込み

※申込・問い合わせ先

(財)千葉県福祉ふれあい財団

☎043-221-7448

FAX 043-221-4777

Eメール fukufure@cd.mbn.or.jp

平成17年度 企画展示会

◎『新収資料の公開』

江戸の名所、描かれた怪異・妖怪、桃太郎画伝絵巻、幕末明治期のきもの等

◎『日本の建築』

旧花田家番屋、今西家住宅、春日大社本殿、仁科神明宮等

▼とき 1/11(水)～2/12(日)

午前9時30分～午後4時30分

▼場所 国立歴史民族博物館

▼料金 一般420円

高校生・大学生250円

小・中学生110円

◇毎週土曜日は、小・中・高校生は入館無料

※問い合わせ先

国立歴史民族博物館

☎043-486-0123

放送大学学生募集

【教養学部】

◎種類 ①全科履修生(大学卒業を目指す) ②選科履修生(1年間在学)

③科目履修生(6ヶ月在学)

【大学院】

◎種類 ①修士選科生(1年間在学)

②修士科目生(6ヶ月在学)

▼募集期限 2月28日(火)

※問い合わせ・資料請求先

放送大学千葉学習センター

☎043-298-4367

FAX043-298-4386

家族でシイタケ栽培をしてみませんか?

【シイタケ栽培教室】

▼とき 2月12日(日) 9:30～

(雨天決行)

▼場所 JA山武郡市東金経済センター(東金市)

▼内容 椎茸栽培の講習

原木への植菌作業5本/組

▼募集人員 25組(申込順)

▼参加費 3,000円

▼申込期間 1月16日(月)～27日(金)

※申込・問い合わせ先

山武農林振興センター

☎0475-54-0226

アレルギー電話相談

ぜんそく、アトピー性皮膚炎、花粉症、食物アレルギーなどのアレルギー性疾患で悩んでいる方のため、専門医(電話予約制)や保健師による電話相談を行っています。

▼相談日時 月・水・金(祝日除く)

9時～12時、13時～17時

◎専門医による相談は水曜日

相談専用 ☎043-223-2677

※問い合わせ先

千葉県健康増進課

☎043-223-2662

パソコン教室

【超初心者パソコン教室】

▼内容

①基本操作→1/20(金)

②ローマ字入力→1/27(金)

③単語と文節の変換→2/3(金)

④文書編集→2/10(金)

▼時間 9:30～11:30

▼対象 一般 先着10名

▼場所 横芝町文化会館

▼費用 4回4,000円

※問い合わせ先

NPO WAF子どもネット

☎043-442-7975

議 会

5日

12月定例町議会1日目

9日

12月定例町議会2日目

19日

第15回合併協議会調整会議

20日

横芝中学校建設推進委員会

26日

第15回合併協議会

27日

於幾・両国新田・寺方地区排水関係検討協議会総会

くらしのそと

それぞれの気持ちも新たに2006年をお迎えの事とします。まさに、人生折り返し地点真っ只中な私！今年のテーマの一つは「健康」です。昨年末から引き続き恐ろしい病魔が、肌荒れに悩まされ、体中が痒くても覚めてもカユカユ病！痛みとはまた違った辛さを味わい、健康であることの尊さを身をもって痛感しています。二つめは「環境」についてです。今、地球はものすごい勢いで破壊され、至る所で物があふれ、やがては「ゴミ」となり汚染された空気を吸って人間の体内に侵入する。それって恐ろしいことですね。ゴミがもたらす体への悪影響を考えれば、やはり片隅には置けない課題です。そんなこんなでここ数年は、スーパーへ買い物カゴをぶら下げごみ袋、リサイクルできる物は「資源ごみ袋」へポイントを心がけています。ほんの些細なことですが、単細胞な私としては物凄く社会に貢献しているような気がして、一人優越感に浸っているのです。

幸先のよいスタートをきるには、今年も☆プラス思考☆で行きましょう。(八)